

手指伸展の工夫 (脳血管障害 片麻痺 左手用)		痙縮により手指屈曲の状態が長い片麻痺の方に、膝パット・スポンジを用いた事例 (市販商品)
片麻痺患者の方が痙縮により手指屈曲してしまい、一人で伸ばし続けることが難しいため、自助具を使用することにより手指伸展位で固定することが出来た。		<p>手のサイズに合った膝パット (クッションボード)</p> <p>①膝パット・ゴムバンドにマジックテープをつける。</p> <p>②指の間に合う太さで糸を巻き付け、マジックテープをグルーガンで留める。</p> <p>③ベルトがDIP関節に被さる位置にくるように膝パットに切り込みを入れる。</p> <p>④切り込みを入れた部分にベルトを通す。</p> <p>*必要であれば拇指にもクッションを作る。</p>
【使用者の声】 簡単に指が伸ばせて良い。		
心身機能・構造の特徴		片麻痺、痙縮、認知が保たれている (身体拘束にならないように)
活動・参加の制限の特徴		痙縮により日常生活での麻痺側参加が少ない。一人で手指伸展が出来ない。
工夫したポイント		スポンジを取り外し出来るようにしたことで、利用者に合わせて使用することが出来る。マジックテープを両方から止めることで、片手だけでも留めやすくした。
利用上の留意点 (注意点、デメリット等)		身体拘束にならないように利用者の意思を尊重する。長時間の使用は避ける。 痛みが見られた場合使用を中止する。手指伸展が取れないと使用することが難しい。
使用した製品		膝パット、スポンジ・ベルト (マジック付き)、グルーガン、糸、マジックテープ、ハサミ、カッターナイフ
使用した製品 備考	商品名 (材料名)	園芸ひざあて、べんりベルト、織ゴム、マジックテープ、スポンジ (メラニン)、糸、グルーガン
	入手先・価格	ダイソー、1000円 (単価100円) グルーガン含め
備考		今回は硬さを重視してメラニンスポンジを使用したのが、摩擦による怪我を防ぐため他のスポンジにするか布を巻くなど直接肌に触れないように改良を行う。

